

## 6割超が非着用、一般道路の後席シートベルト着用率 38.4% ～和歌山県のドライバーの着用率は 98.7%～

J A F（一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗七生）は10月1日（水）～10月10日（金）の間、警察庁と合同で「シートベルト着用状況全国調査」を実施しました。J A F 和歌山支部（支部長 横山善行）でも10月1日（水）に県下13カ所（一般道11カ所・高速道2カ所）で調査しました。その結果、和歌山県のドライバーの着用率は一般道で98.7%（前年・97.5%）高速道で99.6%（同・99.7%）助手席はそれぞれ94.8%（同・92.0%）、97.6%（同・98.2%）と9割を超える着用率となりました。一方、後部席は一般道では38.4%（同・38.4%）、高速道では77.2%（同・82.4%）となり、前席に比べ大幅に低く、後部席での非着用の危険性が認識されていないことを表す結果となりました。

J A F 和歌山支部では引き続き、車内安全の確保のため自動車ユーザーに対する呼びかけを行うと共に後部座席の同乗者にもシートベルト着用と、チャイルドシート使用の啓発を行って行きます。

近畿2府4県 シートベルト着用状況(%)														
下段は 前年	一般道							高速道						
	全国	和歌山	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	全国	和歌山	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
運転席	98.2	98.7	97.9	98.6	96.5	97.5	99.1	99.5	99.6	99.6	99.7	98.7	99.2	99.2
	98.0	97.5	97.5	98.6	96.5	97.8	99.1	99.4	99.7	99.7	99.5	98.6	98.3	99.5
助手席	93.9	94.8	93.9	94.3	91.2	91.3	96.9	98.1	97.6	99.3	98.1	96.3	97.9	98.7
	93.9	92.0	91.8	94.2	88.1	91.9	97.2	97.9	98.2	96.9	98.0	98.1	92.6	99.3
後部席	35.1	38.4	43.5	26.1	33.0	33.3	27.5	70.3	77.2	74.0	54.6	86.0	65.1	65.1
	35.1	30.7	43.3	24.4	40.1	36.9	33.3	68.2	82.4	80.8	55.1	81.1	47.4	62.0

■添付資料：シートベルト着用状況全国調査概要 2014年

「シートベルト着用状況全国調査（2014年）」の詳細報告書(PDF ファイル)のダウンロードはこちらから→<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/index.htm>

この速報のお問い合わせは、J A F 和歌山支部 事業係（担当 小山）まで  
 (TEL・073-421-5355 FAX・073-402-0808)